

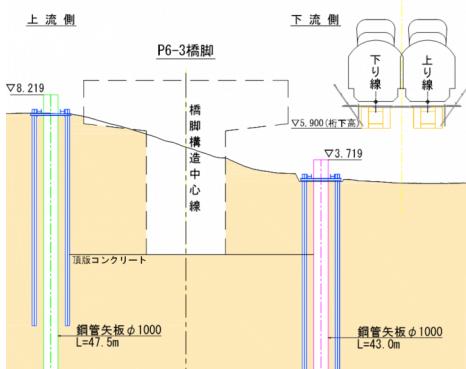


ウォータージェット併用工法

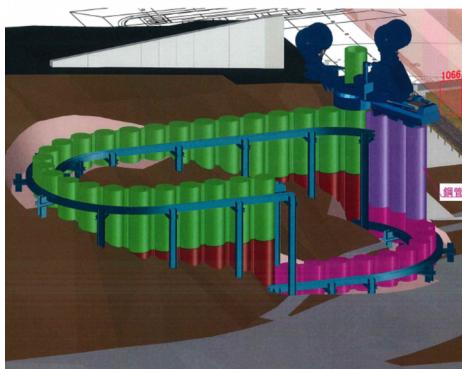
○ 鋼管矢板圧入工法



施工状況

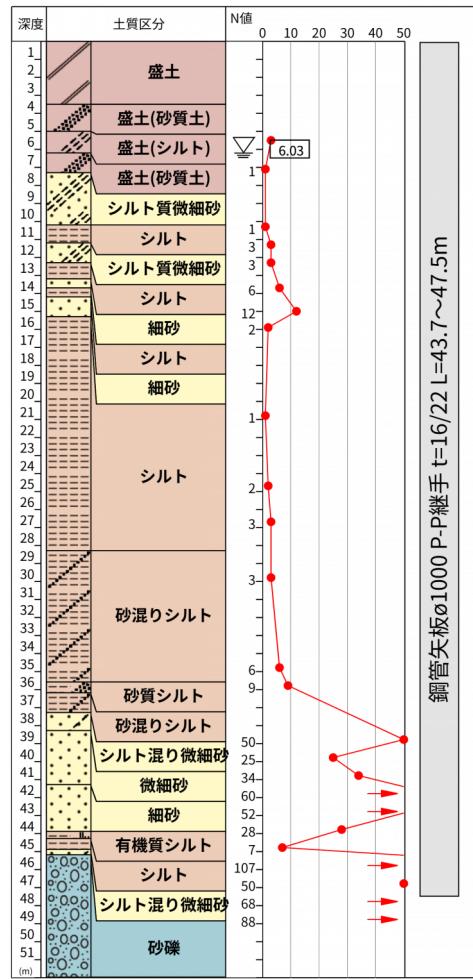


断面図



3D施工イメージ図

| | |
|--------------|--|
| 工事名 | 京成本線荒川橋梁及び綾瀬川橋梁架替工事(第3工区_P6-3橋脚) |
| 工事目的 | 橋梁工事 |
| 施工場所 | 東京都葛飾区 |
| 発注者 | 京成電鉄株式会社 |
| 元請業者 | 大成・京成建設共同企業体 |
| 施工業者 | 株式会社技研施工 |
| 施工期間 | 2024年12月～2025年3月 |
| 施工機械 | 鋼管バイラー PP200E |
| 型式・寸法 | 鋼管矢板ø1000 P-P継手 t=16/22 L=43.7～47.5m |
| 特長・効果 | <ul style="list-style-type: none"> 橋梁新設基礎に鋼管矢板井筒基礎が採用。 衝撃載荷試験により確認された支持力は、設計上算出された支持力値の約1.3倍を示し、ウォータージェット併用による圧入工法の妥当性が確認された。 鋼管矢板の連結部には機械式継手を採用し、溶接継手に比べて作業時間を短縮。営業線に影響を及ぼすことなく全作業を昼間施工で行え、工期短縮となった。 |



※50を超える場合は換算N値とする。